

カラー口絵 — 本書付属シミュレータの特徴と操作例

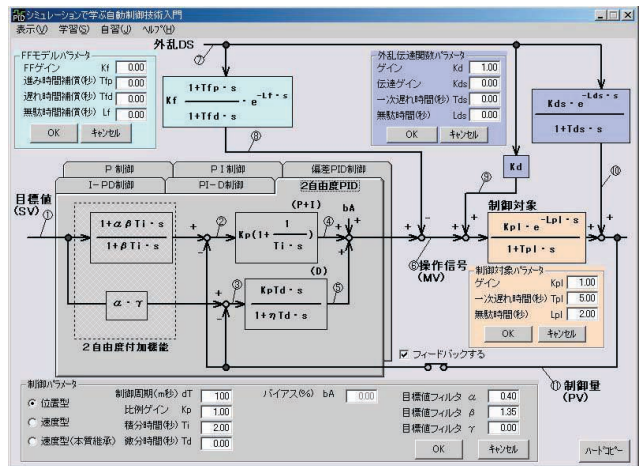
この「カラー口絵」では、本書付属CD-ROMに収録したシミュレータの特徴と操作例を解説しています。なお、このシミュレータのインストールについては、巻末の付録「本書付属シミュレータの説明」を参照ください。

① 2自由度PID制御などの多彩なシミュレーション機能

このシミュレータでは、通常の「偏差PID制御」のほか、「測定値微分先行型PID制御」や「2自由度PID制御」など、現存するすべてのPID制御のシミュレーションが行えます。

「位置型」、「速度型」、「本質継承」^{注1}の切り替えも可能です。

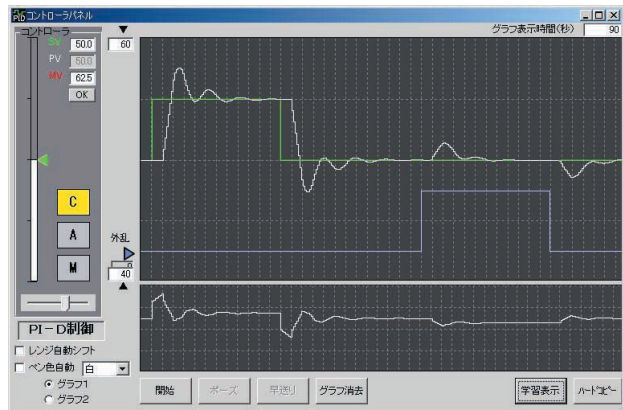
制御対象の特性変更、外乱伝達関数特性の変更もパラメータを変更することで自由に行えます。



② 工業計器タイプのコントローラ・パネル

コントローラ・パネルは、実際に工業計器で使用されているタイプで、モード変更、手動操作、設定値変更をマウスまたはキーボードで行えます。

設定値、操作用出力、外乱は、マウス・ドラッグで滑らかに設定変更できるほか、設定変更したい位置をマウス・クリックすることでステップ変化も可能です。



注1：本書の第7章でくわしく説明している。